

証券投資の基本 長野でセミナー

棋士の桐谷さん講演

日本証券業協会(東京)などでつくる証券知識普及プロジェクトは7日、証券投資の基本を学ぶ催し「ゼロからはじめる証券投資セミナー」を長野市で開いた。株主優待を活用した生活で知られる棋士の桐谷広人さん(70)らが講演。約450人が聞いた。

信濃毎日新聞社共催。講演



桐谷さん(奥右)らの講演
があった「ゼロからはじめる証券投資セミナー」

で桐谷さんは、以前から株式投資は続けていたものの、2008年のリーマン・ショックで「大損」したと紹介。それ以来「値上がりを狙う『猛獣狩り』のような投資から、優待品を狙つた『農業的』投資に切り替えて、人生が楽しくなった」と話した。
優待株は、数多く、長く持つほどメリットを得やすいとし、「30万円で立派に分散投資ができる」と勧めた。
金融・証券インストラクターの村松祐子さんも講演。証券投資のポイントとして「長期、積立、分散」を挙げた。